

2015年12月1日

**電通とISID、自由な映像アングルで楽しめる
「マルチアングルキャッチアップ配信」と広告「Viewpoint Release Ad」を提供開始**

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直、以下「電通」）と株式会社電通国際情報サービス（本社：東京都港区、社長：釜井 節生、以下「ISID」）は共同で、ユーザーが自由にアングルを切り替えて配信映像を楽しめる「マルチアングルキャッチアップ配信」と、それを活用した新しい広告配信「Viewpoint Release Ad（ビューポイント・リリース・アド）」^{※1}を行います。

今、熱い注目を集める新日本プロレスの試合をコンテンツに、2015年12月1日～2016年1月4日、株式会社テレビ朝日（以下「テレビ朝日」）と新日本プロレスリング株式会社（以下「新日本プロレス」）が共同運営する「新日本プロレスワールド^{※2}」内で実施します。

この新たな映像体験を支える技術には、電通とISIDが開発した多視点動画配信ソリューション「VIXT（ビクスト）」^{※3}が活用されています。メディアの多様化とテクノロジーの進化に伴い、これまで電通とISIDは、インターネット環境における映像の「撮影」「編集」「記録」「配信」「視聴」の各フェーズを統合的に捉え直すサービスやソリューションの開発・提供を継続的に行ってきました。

「VIXT」はその1つであり、これまであまり注目されてこなかった「ユーザーの視点」に注目し、さまざまな角度から同時に撮影した動画コンテンツを、ユーザー自身が自由に視点を切り替えて楽しむことができるように開発しました。ユーザーが個別に編集したコンテンツをソーシャルにシェアできるという特徴を持ち、カメラごとの視聴率「アングル視聴率」が計測できることから、ユーザー内での注目度が高いカメラ視点をリアルタイムに把握・共有することも可能です。

また今回は、テレビ朝日と新日本プロレスのコンテンツ協力のもと、マルチアングルと連動した広告配信の1つとして、任意のカメラ視点に広告を配信し、広告視聴がなされるとそのカメラ視点の本編映像が解放される広告「Viewpoint Release Ad」も行います。

さらに、複数の映像が1つの画面で同時配信され視聴者が動的に切り替えられる映像において、アングルごとの視聴ログや配信プレイヤー上の操作ログなどを電通・ISID独自の集計ロジックで計測します。計測内容を詳細に分析することで、マルチアングル配信や360°自由視点映像など、同じコンテンツであっても視聴者が個々に好きな視点やシーンを見ることが可能な映像における広告配信の最適化についても検証を行っていきます。

電通グループは今後、他のコンテンツホルダーとの連携も進めながら、付加価値の高い映像体験のあり方、可能性を探ってまいります。

<「新日本プロレスワールド」での配信概要>

- ・ 配信期間：2015年12月1日(火)～2016年1月4日(月)
- ・ 配信先：「新日本プロレスワールド」 <http://njpwworld.com/>
- ・ 配信ページ：<http://njpwworld.com/feature/multiangle>
- ・ 対象コンテンツ：2015年10月12日に両国国技館で行われた第1試合、第9試合

※1 Viewpoint Release Ad (ビューポイント・リリース・アド)

マルチアングル上でのある視点の解放だけでなく、リアルタイムCG合成配信や自由視点映像など新しく付加価値の高い映像配信を全画面、もしくは画面の一部で行う際に、本編コンテンツの配信を許可するトリガーとなる広告の総称。

※2 新日本プロレスワールド

パソコン、スマートフォン、タブレットでいつでもどこでも試合が観られる“新日本プロレス超絶満喫サービス”として、2014年12月1日よりサービス開始。月額999円(税込)で新日本プロレスの主要大会のライブ配信や過去45年以上にわたるアーカイブ映像、その他オリジナルコンテンツを楽しむ。

※3 VIXT (ビクスト)

あらゆるデバイスでの視聴を実現し、視聴者が複数の視点から自由に見たい視点を選択することができます。電通とISIDは、多視点動画配信に用いる複数視点の合成手法および視点の切り替え手法について、日本国および海外で特許取得済(一部申請中)です。また電通は、多視点動画や自由視点映像における有益な広告枠定義・広告配信手法について、日本国および海外で特許取得済(一部申請中)です。

- * Viewpoint Release Adは、電通が商標出願中です。
- * VIXTは、電通の登録商標です。
- * 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

以 上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通 コーポレート・コミュニケーション局 広報部

長澤、溪 TEL：03-6216-8041

株式会社電通国際情報サービス コーポレートコミュニケーション室

李 TEL：03-6713-6100

【事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通 マーケティング・クリエイティブセンター

志村 TEL：06-6342-2701

株式会社電通国際情報サービス コミュニケーションIT事業部 営業推進部

木下、佐藤、高橋 TEL：03-6217-8584